

特別プログラム

第14回日本精神科医学会学術大会



第1日目 10月16日(木) 第1会場(1F 大展示場A)

会長講演

9:40~10:40 精神科医療を取り巻く環境の変化

座長：櫻木 章司（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／中国・四国地区代表）
演者：山崎^{やまざき} 學^{まなぶ}（公益社団法人日本精神科病院協会 会長）

特別講演

10:50~11:50 精神保健医療福祉施策の動向

座長：森 隆夫（公益社団法人日本精神科病院協会 副会長／医療法人愛精会 あいせい紀年病院 理事長）
演者：海老名^{えびな}英治^{えいじ}（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 課長）

特別招待講演

13:10~14:10 スペシャルドラマ「坂の上の雲」制作裏話

座長：黒田 典生（公益社団法人日本精神科病院協会 理事／医療法人光佑会 くろだ病院 理事長・院長）
演者：菅^{かん} 康弘^{やすひろ}（坂の上の雲ミュージアム 総館長）

教育講演 1

14:20~15:20 精神科疾患の全体像

座長：武田 俊彦（公益社団法人日本精神科病院協会 理事／公益財団法人慈圭会 慈圭病院 理事長・院長）
演者：村井^{むらい} 俊哉^{としや}（京都大学 大学院医学研究科 精神医学 教授）

教育講演 2

15:30~16:30 精神科でみる自己免疫性脳炎

座長：稲野 秀（医療法人山陽会 長門一ノ宮病院 理事長・院長）
演者：高木^{たかき} 學^{まなぶ}（岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 精神神経病態学 教授）

特別プログラム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第1会場(1F 大展示場A)



教育講演3

9:00~10:00 思春期の若者を多職種で支援する

座長：佐藤 仁 (医療法人社団五色会 こころの医療センター 五色台 理事長・院長)

演者：青木^{あおき} 省三^{しょうぞう} (公益財団法人 慈圭会精神医学研究所 所長)

教育講演4

10:10~11:10 私の、うつ病の理解と治療—生物・心理・社会的な、そしてスピリチュアルなケア

座長：須藤 康彦 (医療法人須藤会 土佐病院 院長)

演者：神庭^{かんば} 重信^{しげのぶ} (飯田病院 顧問／日本うつ病センター 理事長)

教育講演5

11:20~12:20 精神科医に求められるゲノム医学的視座と実践力

座長：鈴木 和人 (医療法人鈴木会 ほのぼのホスピタル 理事長・院長)

演者：石黒^{いしぐろ} 浩毅^{ひろき} (山梨大学大学院 臨床遺伝学講座 特任教授／山梨大学 医学部附属病院 遺伝子疾患診療センター センター長)

特別プログラム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第6会場(3F 多目的ルームB)



機構専門医共通講習 感染対策

9:00~10:00 感染対策の展望

座長：渡辺 憲 (社会医療法人明和会医療福祉センター 渡辺病院 理事長・院長)
演者：大毛 宏喜 (広島大学病院 感染症科 教授)

機構専門医共通講習 医療倫理

10:10~11:10 医療倫理とチーム診療 ―屋根瓦式教育・指導体制の視点から―

座長：松岡 龍雄 (医療法人社団和風会 広島第一病院 院長)
演者：佐々木 剛 (千葉大学医学部附属病院 こどものこころ診療部・精神神経科 准教授・部長代理)

機構専門医共通講習 医療安全

13:40~14:40 院内検討会を適確に運営するためには

座長：引地 充 (社会医療法人高見徳風会 希望ヶ丘ホスピタル 院長)
演者：相馬 孝博 (千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 特任教授)

特別プログラム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第7会場(4F 第1・2会議室)



DPAT講習

9:00~10:00 精神科医療機関の自助力を向上し、大規模災害に備える
—DPAT12年の知見を活用する—

座長：野木 渡（公益社団法人日本精神科病院協会 副会長／医療法人微風会 浜寺病院
理事長）

演者：石丸 正吾（特定医療法人杏仁会 神野病院 理事長・院長）

感染対策講習

10:10~11:10 精神科における感染対策 感染対策を「見える化」するための取り組み

座長：糠信 憲明（広島国際大学 看護学部 准教授）

精神科における感染対策の「見える化」の効果と可能性

演者：森田 亮一（兵庫県立ひょうごこころの医療センター 感染対策専従看護師）

精神科における感染対策の「見える化」への取り組み

演者：池ヶ谷訓章（昭和医科大学烏山病院 感染管理認定看護師）

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会



第1日目 10月16日(木) 第2会場(1F 大展示場C)

シンポジウム1

13:10~14:40 精神科病院における身体合併症へのリスクマネジメントや身体急変時の対応

座長：横山 桂（公益社団法人日本精神科病院協会 理事／医療法人緑心会 横山記念病院
理事長・院長）

細田 能希（医療法人佑心會 堀江病院 院長）

SY1-1 精神科病院における急変を予防する

いしだ たくと
石田 琢人

東京都立松沢病院 内科 医長

SY1-2 当院の身体的拘束におけるリスク管理と身体急変時に対する取り組み

しもはら たかひろ
下原 貴広

医療法人須藤会 土佐病院 看護部教育担当師長／精神看護専門看護師

SY1-3 身体合併症とその急変時に -医療安全のポイント-

ひきち みつる
引地 充

社会医療法人高見徳風会 希望ヶ丘ホスピタル 院長

SY1-4 精神科病院における身体合併症(紛争リスク・法的観点から)

なかむら よしき
中村 嘉樹

弁護士法人SOLA法律事務所 日精協・指定弁護士

シンポジウム3

14:50~16:20 精神科病院における携帯電話・スマートフォンの使用について

座長：中島 公博（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団 五稜会病院
理事長・院長）

永田 雅子（医療法人慈和会 大口病院 理事長）

SY3-1 精神科閉鎖病棟での携帯電話／スマホ使用～五稜会病院での取組～

なかじま きみひろ
中島 公博

公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団 五稜会病院 理事長・院長

SY3-2 精神科病院でのスマートフォン使用に関して統合失調症患者をもつ家族の立場からの一考察

あかいけ ちあき
赤池 千明

公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 副理事長

SY3-3 使用を許すリスク、禁ずるリスク

た せ のりお
田瀬 憲夫

福岡県弁護士会

SY3-4 スマートフォン使用の運用をめぐる当事者の声——通信の自由と地域・入院生活の連続性

か や さとし
彼谷 哲志

一般社団法人日本メンタルヘルスピアサポート専門員研修機構

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会



第1日目 10月16日(木) 第3会場(1F 小展示場A)

シンポジウム2

13:10~14:40 高齢化社会における精神科病院のリハビリテーションのあり方

座長：岡 松彦（医療法人啓生会 啓生会病院 院長）

山田 幸樹（医療法人社団薫風会 山田病院 院長）

SY2-1 ADL/IADLを回復させるためのリハビリテーションと精神科作業療法の実践について

むらい ちが
村井 千賀

石川県立こころの病院 認知症疾患医療センター 副所長

SY2-2 フレイル・サルコペニアと認知症との関係性

すぎもと たいき
杉本 大貴

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 予防科学研究部 主任研究員

シンポジウム4

14:50~16:20 次期改定に向けた持続可能な病院運営の課題

座長：馬屋原 健（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団緑誠会 光の丘病院 理事長・院長）

大村 重成（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人緑心会 福岡保養院 理事長・院長）

SY4-1 次期改定に向けた持続可能な病院運営の課題
～2026年精神科関連の診療報酬改定のゆくえと対応～

さかい まゆみ
酒井麻由美

株式会社リンクアップラボ 代表取締役

SY4-2 精神科病院は特化すべきか ―「何でもみる」という持続可能性の探求

こばやし かずと
小林 和人

特定医療法人山容会 山容病院 理事長・院長

SY4-3 地域の中長期的需要を見据えた精神医療の提供

きむら ひろし
木村 大

医療法人学而会 木村病院 理事長

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第1会場(1F 大展示場A)



シンポジウム 8

13:40~15:10 認知症の人の権利擁護について

座長：土屋 直隆（医療法人扶老会 扶老会病院 理事長・院長）

SY8-1 認知症の人の権利擁護と意思決定の葛藤

(話題提供)

しげた まさひろ
繁田 雅弘

東京慈恵会医科大学 名誉教授／東京都立大学 名誉教授／栄樹庵診療所 院長

SY8-2 精神科病院での認知症患者の権利擁護

つちや なおたか
土屋 直隆

医療法人扶老会 扶老会病院 理事長・院長

SY8-3 権利擁護の視点に基づく支援

さ さ き かおる
佐々木 薫

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会 資格認定制度委員会 委員長

SY8-4 認知症の人の権利擁護

すずき あつこ
鈴木 敦子

公益社団法人 認知症の人と家族の会 人権擁護専門委員会 委員長

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第2会場(1F 大展示場 C)



シンポジウム 9

13:40~15:10 有事に備えて～災害精神医療の構築と確立～

座長：木村 尚人（一般財団法人創精会 松山記念病院 理事長）

SY9-1 佐賀県におけるDPATを通じた地域連携から見えてきたもの

いしまる しょうご
石丸 正吾

特定医療法人杏仁会 神野病院 理事長・院長

SY9-2 有事と平時 ～熊本地震の経験より～

たかもり いさお
高森 薫生

特定医療法人高森会 阿蘇やまなみ病院 理事長・院長

SY9-3 能登半島地震の経験から精神科病院が備えておくべきことを考える

のぼりさか ゆか
登坂 由香¹、松原 三郎²

医療法人社団松原会 七尾松原病院 副院長¹、医療法人社団松原会 七尾松原病院 理事長²

SY9-4 災害への取り組みと、将来の課題について

のぎ わたる
野木 渡

公益社団法人日本精神科病院協会 副会長／医療法人微風会 浜寺病院 理事長

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第3会場(1F 小展示場A)



シンポジウム5

10:40~12:10 今必要な精神科病院のブランディング戦略

座長：海野 順（医療法人社団光風会 三光病院 理事長・院長）

館 脩一郎（医療法人滝田会 丸山荘病院 理事長）

SY5-1 プロスポーツクラブへのスポンサーシップを通じた精神科病院のブランディング

あさい よしゆき
浅井 禎之

医療法人静和会 浅井病院 理事長

SY5-2 精神科病院におけるブランディングの本質：「見えない価値」をいかに伝えるか

いのうえ ひでゆき
井上 秀之

医療法人むつみホスピタル 理事長

SY5-3 患者さんの声から生まれたカタチ

もり あいね
森 合音

四国こどもとおとなの医療センター／NPOアーツプロジェクト

SY5-4 信頼を築き、価値を高める～さっぽろ香雪病院ブランディングの取り組みと展望

ばんとめ だい
番留 大

医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院 総合企画室 次長

SY5-5 社会医療法人聖泉会聖十字病院のブランディング戦略

ふじき まこと
藤木 誠

社会医療法人聖泉会 聖十字病院 経営戦略企画室 室長

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第4会場(1F 小展示場B)



シンポジウム6

10:40~12:10 2040年の精神科病院の立ち位置

座長：中島 公博（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団 五稜会病院
理事長・院長）

深澤 隆（公益社団法人日本精神科病院協会 理事／医療法人青仁会 青南病院 院長）

SY6-1 地方都市における精神科救急病院の取り組み

よこかわ のぶひろ
横川 信弘

社会医療法人二本松会 山形さくら町病院 副院長

SY6-2 当院の現状と課題

もり いちや
森 一也

医療法人五風会 さっぽろ香雪病院 理事長

SY6-3 2040年に向けた公益財団法人西熊谷病院の取り組み

はやし ふみあき
林 文明

公益財団法人 西熊谷病院 理事長・院長

SY6-4 栗田病院の2040年を睨んだ経営戦略

くらし かずあき
倉石 和明

公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院 理事長・院長

シンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第5会場(3F 多目的ルームA)



シンポジウム7

10:40~12:10 精神科病院における認知症のBPSD対応

座長： 瀧野 勝弘（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団瀧野会 緑ヶ丘
保養園 理事長）

武田 滋利（医療法人大和会 西毛病院 理事長）

SY7-1 入院となるBPSDの症状、予防、退院などについて

よしなが ようこ
吉永 陽子

公益財団法人三生会 三生会病院 院長

SY7-2 精神科病院における認知症のBPSD対応—BPSD対応の実態調査—

ちば やすじ
千葉 泰二

公益社団法人日本精神科病院協会 理事／医療法人社団千寿会 三愛病院 理事長・院長

SY7-3 BPSD予防・重度化防止等の対応

たかもり いさお
高森 薫生

特定医療法人高森会 阿蘇やまなみ病院 理事長・院長

SY7-4 退院後の在宅や介護施設への助言と手引書

つちや なおたか
土屋 直隆

医療法人扶老会 扶老会病院 理事長・院長

指定発言 抗Aβ抗体薬治療と診断後支援

ふちの かつひろ
瀧野 勝弘

公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事／医療法人社団瀧野会 緑ヶ丘保養園 理事長

スポンサードシンポジウム

第14回日本精神科医学会学術大会

第2日目 10月17日(金) 第2会場(1F 大展示場C)



スポンサードシンポジウム

10:40~12:10 抗A β 抗体薬投与体制構築の現状と課題／抗A β 抗体薬は認知症医療をどう変えるか～
地域精神科医療の未来を考える

座長：三村 将（慶應義塾大学 予防医療センター 特任教授）

SS-1 抗A β 抗体薬投与体制構築の現状と課題

あら い てつあき
新井 哲明

筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学 教授

SS-2 抗A β 抗体薬は認知症医療をどう変えるか?地域精神科医療の未来を考える

いけだ まなぶ
池田 学

大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 教授

共催：日本イーライリリー株式会社

共催セミナー

第14回日本精神科医学会学術大会

前日 10月15日(水)



◆イブニングセミナー ES会場(ANAクラウンプラザホテル松山 本館4階ルビールーム) 18:00 ~ 19:00

双極症の治療を双方向性に進めていくためには ー心理教育と共同意思決定を活かした実践ー

座長: 上野 修一 (愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学 教授)

演者: 渡邊^{わたなべ}衡一郎 (杏林大学医学部精神神経科学教室 教授)

共催: 共和薬品工業株式会社

第14回日本精神科医学会学術大会

第1日目 10月16日(木)



◆ランチョンセミナー 1

第1会場(1F 大展示場 A) 12:00 ~ 13:00

認知症医療のパラダイムシフトにおける精神科医の役割とは

座長: 渕野 勝弘 (公益社団法人 日本精神科病院協会 常務理事 /
医療法人社団淵野会 緑ヶ丘保養園 理事長)

演者: 池田^{いけだ} 学^{まなぶ} (大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 教授)

共催: エーザイ株式会社 / バイオジェン・ジャパン株式会社

◆ランチョンセミナー 2

第2会場(1F 大展示場 C) 12:00 ~ 13:00

服薬を拒否する抑うつ・不眠の患者さんたち

座長: 中島 公博 (公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事 / 医療法人社団 五稜会病院
理事長・院長)

演者: 徳永^{とくなが}雄一郎^{ゆういちろう} (医療法人社団 新光会 不知火病院 理事長)

共催: 塩野義製薬株式会社

◆ランチョンセミナー 3

第3会場 (1F 小展示場 A) 12:00 ~ 13:00

LAIの導入、継続をより効果的に進めるには？

座長：長瀬 幸弘（公益社団法人日本精神科病院協会 理事／医療法人社団東京愛成会 高月病院 院長）

地域精神医療における当院の役割の変化～ LAI 導入時の多職種での関わり合いを含め～

演者：木村 大（医療法人学術会 木村病院 理事長）

パネリスト：森下 範枝（医療法人むつみホスピタル 薬剤室 室長）

野崎奈々美（社会医療法人佐藤会 弓削病院 病棟師長）

共催：住友ファーマ株式会社 / ヤンセンファーマ株式会社

◆ランチョンセミナー 4

第4会場 (1F 小展示場 B) 12:00 ~ 13:00

新しいガイドラインにおける抗うつ薬の役割

座長：和氣 現人（松山記念病院 院長）

演者：伊賀 淳一（愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学 准教授）

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

◆ランチョンセミナー 5

第5会場 (3F 多目的ルーム A) 12:00 ~ 13:00

最新の知見に基づくうつ病の治療戦略

座長：岡田 剛（広島大学大学院医系科学研究科精神神経医科学 教授）

演者：鬼頭 伸輔（東京慈恵会医科大学精神医学講座 主任教授）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

◆ランチョンセミナー 6

第6会場 (3F 多目的ルーム B) 12:00 ~ 13:00

医療安全（せん妄・転倒転落対策）と睡眠マネジメント

座長：沼田 周助（徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野 教授）

演者：宮川 慶（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 総合診療科 副部長）

共催：第一三共株式会社

◆ランチョンセミナー 7

第7会場 (4F 第1・2会議室) 12:00 ~ 13:00

デジタルと人をつなぐ～依存症ケアの新しいカタチ～

座長：森 隆夫（公益社団法人日本精神科病院協会 副会長／医療法人愛精会 あいせい紀年病院 理事長）

演者：海野 順（医療法人社団光風会三光病院 理事長）

共催：大塚製薬株式会社

第14回日本精神科医学会学術大会



第2日目 10月17日

◆ランチョンセミナー 8

第1会場 (1F 大展示場 A) 12:30 ~ 13:30

うつ病の unmet needs に応えるために～認知機能障害への理解と MBC の可能性～

座長：牧 徳彦 (医療法人鷺友会 牧病院 理事長・院長)

演者：阿部 恭久 (医療法人山田会 八代更生病院 院長)

共催：武田薬品工業株式会社 / ルンドベック・ジャパン株式会社

◆ランチョンセミナー 9

第2会場 (1F 大展示場 C) 12:30 ~ 13:30

これからの認知症医療に、精神科医が求められる役割 ～検診、地域医療、BPSD～

座長：丹羽 真一 (福島県立医科大学 医学部 名誉教授)

演者：柴田 展人 (順天堂東京江東高齢者医療センター 副院長)

共催：大塚製薬株式会社 / 社会復帰・社会参加のための薬物・心理社会的治療 (PPST 研究会)

◆ランチョンセミナー 10

第4会場 (1F 小展示場 B) 12:30 ~ 13:30

統合失調症患者に寄り添う多職種支援

座長：深澤 隆 (公益社団法人日本精神科病院協会 理事/医療法人財団青仁会 青南病院 院長)

患者さんの困りごとに焦点をあてた多職種支援とロナセンテープの活用

演者：坂井 良 (医療法人静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター 看護部 主任)

臨床経験から考えるロナセンテープがもたらす真の価値とは

演者：小田 康彦 (一般財団法人みやぎ静心会 国見台病院 理事長特別補佐/副院長)

共催：住友ファーマ株式会社

◆ランチョンセミナー 11

第5会場 (3F 多目的ルーム A) 12:30 ~ 13:30

遅発性ジスキネジアまとめ～診断から治療(新剤形)まで～

座長：伊賀 淳一 (愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学 准教授)

演者：森 康浩 (笠寺精治療病院 院長)

共催：田辺三菱製薬株式会社

◆ランチョンセミナー 12

第 6 会場 (3F 多目的ルーム B) 12:30 ~ 13:30

これからの不眠症治療 ~エビデンスに基づいた治療を目指して~

座長：森 隆夫 (公益社団法人日本精神科病院協会 副会長／医療法人愛精会 あいせい紀
年病院 理事長)

演者：内村^{うちむら} 直尚^{なおひさ} (久留米大学 学長)

共催：エーザイ株式会社

◆ランチョンセミナー 13

第 7 会場 (4F 第 1・2 会議室) 12:30 ~ 13:30

国内における rTMS 療法の現在地 ~うつ病治療への活かし方の最適解を考える~

〈追加発言〉うまやばし病院での臨床経験を交えて

座長：神尾 聡 (公益社団法人 前橋積善会 厩橋病院 代表理事・院長)

ゼロから始める rTMS 導入のポイント ~体制整備とスタッフ教育~

演者：中川^{なかがわ} 聡^{さとし} (一般財団法人創精会 松山記念病院 医局長)

TMS 療法をどう運営するか? ~2 機種導入施設からの知見~

演者：目片^{めかた} 隆宏^{たかひろ} (医療法人静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター 副院長)

共催：帝人ファーマ株式会社